

同志社創立135周年記念事業

学校法人同志社は、2010年11月29日に創立135周年を迎えるにあたり、以下のとおり創立135周年記念事業を計画いたしました。

記念事業

- ・大学キャンパス整備事業
- ・女子大学キャンパス整備事業
- ・中学校・高等学校統合移転事業
- ・香里中学校・高等学校創立60周年記念事業
- ・女子中学校・高等学校キャンパス整備事業
- ・国際中学校・高等学校キャンパス整備事業
- ・小学校屋内運動施設建設事業
- ・幼稚園園庭整備事業
- ・国際学院初等部・国際学院国際部開設

記念行事

- ・創立135周年記念「大磯新島講座」
一終焉の地において—
日時 2010年1月23日(土) 15時～16時
場所 大磯町立福祉センター さざれ石
講師 学校法人同志社 野本真也理事長
演題 「新島襄の人と思想」
- ・創立135周年記念「新島襄と同志社」展と「新島講座」
学生、生徒、卒業生、一般市民の皆さんを対象に、資料と写真パネル等による「新島襄の生涯」と「同志社英学校から現在まで」の展示と講演会を開催します。
「新島襄と同志社」展
期間 2010年5月26日(水)～31日(月)
時間 10時～20時(最終日は17時まで)
会場 大丸京都店 6階多目的ホール
「新島講座」(講師未定)
- ・創立135周年記念「フォトコンテスト」実施
「新島襄の志と同志社の伝統」をテーマに、同志社各学校の在校生、卒業生、教職員および広く一般の皆さんを対象として募集します。
期間 2010年4月～9月
表彰 2010年11月29日 創立135周年記念式典において入選者を表彰します。

- ・創立135周年記念「懸賞論文」募集
「新島襄と同志社」をテーマに、一般の皆さん、大学生、高校生、中学生を対象として募集します。

期間 2010年6月～

表彰 2010年11月29日 創立135周年記念式典において入選者を表彰します。

- ・能「庭上梅」と「講演」
新島の精神をより多くの人々に伝え、後世にも遺したいという制作理念のもと、世界無形遺産として日本が誇る能楽という形式により創作された能「庭上梅」を名古屋で上演します。

日時 2010年11月13日(土) 16時

場所 名古屋能楽堂

第1部 講演 講師本井康博大学神学部教授

第2部 能「庭上梅」—新島襄を讀えて—

- ・ジオラマの制作
クラーク記念館が竣工した1894年(明治27年)1月頃のキャンパス風景。現重要文化財5棟を中心に復元模型を制作、公開します。
- ・快風丸の模型制作
備中松山藩が購入した洋式帆船で、新島襄が人生で初めて乗船した快風丸の模型を制作、公開します。
新島は江戸から玉島港までの航海で、江戸藩邸の外のひろがりに衝撃を受け、世界に目を開かれたと書き残しています。また、新島が国禁を犯して出港した函館港に向かうときにも快風丸に乗船しました。

記念募金

- ・大学今出川キャンパス新校舎建設資金募金
- ・女子大学キャンパス整備資金募金
- ・中学校・高等学校統合移転事業募金
- ・香里創立60周年記念事業募金
- ・女子中学校・高等学校施設整備事業募金
- ・国際中学校・高等学校教育施設等整備資金募金
- ・小学校教育支援および施設・設備整備資金募金
- ・幼稚園教育援助募金

創立135周年記念行事は「同志社時報131号(2011年4月発行)」に掲載する予定です。